

---

# かざ車

新品の靴

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

かざ車

【著者】

Z8883Z

【作者名】

新品の靴

【あらすじ】

土井に、一本のおもちゃのかざ車が刺さっている。

土手に、一本のおもちゃのかざ車が刺さっている。

雨の日も

風の日も

雪も

日照りも

どんな日でもしっかりと刺さりすくと立っていた。

風がある日はカラカラと音を立てて羽を回す

どれくらい経つただろうか。

ある日、そのかざ車の隣に、もう一本、かざ車が刺さっていた。

一人では寂しいでしょ？

新しく刺されたかざ車はそう言っていた。

その日から始まつた。

次の日は、もう一本新しいかざ車が刺さっていた。

二人よりも、三人いたほうがいいでしょ？  
けんかした時でも仲介役になれるよ！

新しく刺されたかざ車はそう言つていた。

その次の日はさうじゅつ一本新しいかざ車が。

その次の日にはさうじゅつ一本新しいかざ車が。

そうしてほんの僅かの間に、土手中がかざ車でいっぱいになつた。

それはそれは壮大な景色だつた。

風が吹けばみんながからからと音を立てる。

夕日に映えるかざ車の景色はまるで別の世界にいるようだ。

そうして一番最初の一番古いかざ車はこういつた

みんなありがとう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8883n/>

---

かざ車

2010年12月14日17時24分発行